

イベントのお知らせ

【展示/宮城県】 6月16日(土)~7月16日(月・祝)



芭蕉が歩いた道を資料や写真で紹介... 場所 道路資料館みちあむ...

(問い合わせ) 道路資料館みちあむ 〒982-0261 仙台市青葉区折立1丁目1番1号...

【フィールドワーク・宮城県】 8月26日(日)



第二十二回 わらじで歩こう七ヶ宿... 七ヶ宿スキー場から関宿までの約十一キロを歩きます...

(問い合わせ) 七ヶ宿町観光協会 TEL 0224-37-2177 FAX 0224-37-2468

【祭り・宮城県】 8月25日(土)

わらじで歩こう七ヶ宿前夜祭... 「わらじで歩こう七ヶ宿」の前夜祭花火大会...

NEXT INFORMATION

編集後記・次号予告

「みやぎ街道交流会ニュース」は、2~3ヶ月に1回の発行を予定しています...

みやぎ街道交流会 NEWS

大山副会長巻頭言



副会長の 大山です

「みち」が新たに生まれると思うとワクワク期待が膨らみます。

みやぎ街道交流会がスタートしました。これから地域のネットワークをつくる「みち」が新たに生まれると思うとワクワク期待が膨らみます。

私の所属する「多賀城市史跡案内サークル」は特別史跡多賀城跡をメインに江戸時代の歌枕の地を含めた多賀城市内の名所・旧跡を地域の方や来訪者にガイド、今年で十四年を迎えます。



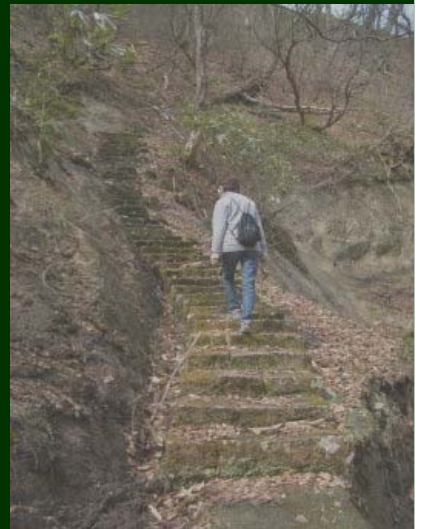
春の路傍に咲く「キクザキイチゲ」

啓蒙活動を行っています。

今回、「みやぎ街道交流会」は「街道」のジャンルにこだわらず、「地域づくり」をキーワードに幅広く交流の根を広げる会という事で、その趣旨に大いに賛同、でも私ごときが何故?と思いつつ発起人の一人となっていました。

「旅」の語源にはいろいろな説がありますが「他火」と「給べ」には、うなずきます。

でも一言、古代の「みち」を背景とした人々の歴史も忘れてはなりません。関東各地より俘囚として東北の地に強制的に移住させられた多くの人々はどんな気持ちで古代東北のみちを旅したのでしょうか。



小国街道 小深沢の石積階段

住居を離れることをすべて「たび」というとか。「旅」の語源にはいろいろな説がありますが「他火」と「給べ」には、うなずきます。外に出て他の土地・人から「火」愛、力、勇気」をもらいながら歩を進める、また旅人が食糧を持って旅を続けたことから他人のかまどを使つてその土地の味をもらいます。そこに「みち」があるから「たび」が生まれ、多くの発見と交流が人々の心を豊かにしてくれました。今やネットで簡単に情報を得られる社会ですが、人や自然と直に対話することの大切さを決して忘れてはいけません。

大山真由美

NPO法人奥州街道会議 1周年記念講演会

5月25日(金)／岩手県盛岡市

記念講演
「奥羽越列藩同盟から東北の明日を考える」
～戊辰戦争と原敬から学ぶものは～
講師:星 亮一氏(歴史作家)

満員の会場の中、盛岡が生んだ偉人、原敬の功績を切り口として、東北と戊辰戦争の関わりについてのお話をいただきました。敗北の歴史とは言われながらも、数々の偉人を生み出した土地として、東北人、盛岡人としての誇りを再認識するお話でした。また、今も残る戊辰戦争での遺恨をユーモアを交えて紹介するなど、和やかな雰囲気での講演会でした。

活動報告
県内で街道に関する地域づくりを行う団体の報告
活動団体:一戸町 御所野縄文公園(学芸員 山田晃氏)
奥州市 仙北街道を考える会
(事務局長阿部雅守氏、佐々木孝男氏)
NPO 法人奥州街道会議(事務局長 安藤美樹氏)

活動報告では、一戸町における奥州街道の整備と活用、仙北街道の歴史と仙北街道を考える会の活動、奥州街道会議の活動とこれからの活動方針について、報告がありました。明治や江戸時代の道の紹介や歴史的資産である一里塚、調査・整備活用の方法、住民協働



による街道沿線の活性化に関する取り組みや保全・管理に関する取り組みの紹介や、会場との意見交換も行われました。

(NPO法人奥州街道会議 安藤)

NPO法人奥州街道会議 1周年記念街道探訪会 5月26日(土)／岩手県(国見峠)

街道探訪「江戸～明治の道を迎える」

前日の雨がうそのような快晴の中、国見峠を目指して、秋田藩と盛岡藩の藩境をたどる街道探訪会が開催されました。道中幾度となく交差する「江戸の道」と「明治の道」。ガイドさんの案内で、当時の人たちの道づくりの知恵や苦労を感じながら道を進んでいきます。途中、助小屋(たすけこや)と呼ばれる当時の交易の場でちょっと一休み。その後はいっきに峠を目指します。途中スタート時に見上げていた山々が眼下にひろがる絶好の景色も堪能し、ゴール「従是西南秋田領」の碑に到着しました。その後、もと来た道に戻りもうすぐ終点というところで、それまで我慢していたかのように雨が降り出しましたが、ずぶ濡れも良い思い出となり、「道の駅あねっこ」の温泉とお弁当で体を温め、帰路につきました。

(みやぎ街道交流会 栗本)



従是西南秋田領の碑にて 秋田県と岩手県の県境を歩く

第3回羽州街道交流会 金山大会 6月9日(土)～6月10日(日)／山形県金山町

交流・探訪「羽州街道の魅力をとことん話し合う」

2日間の日程で第3回羽州街道交流会(金山大会)が開催されました。「羽州街道の魅力をとことん話し合う」をテーマに、地域の街づくり交流連携の輪を広げようと、県内外から約110名が参加しました。初日は、町なか散歩や分科会、そしてお決まりの夜の街道談義で盛り上がり、2日目は「羽州街道に思いをはせる」をテーマに、森合峠や上台峠などを探訪しました。その後、みやぎ街道交流会(佐藤、山屋、横山)と羽州街道交流会(鏝、島津、高橋)の6名は、金山町の西田さんの案内で大三輪の大杉を見学し、カムロファームで牧場・ナチュラルガーデンを眺めながらのティータイムのひとときを過ごし、グリーンバレー神室の温泉で汗を流し、帰路につきました。初めての金山、印象に残る素晴らしい街道探訪、交流会でした。金山の皆さん本当に有り難うございました。

(みやぎ街道交流会 山屋、横山)



金山の町並み(町なか散歩) 第1分科会(パリスとコーデイター) 第2分科会会場の丸山邸 第3分科会(自由な雰囲気での意見交換) 街道談義(蔵史館) 探訪会へ宿出発前集合 明治の羽州街道を歩く 屋は地元の方々がミズ鍋で歓迎

その他の活動報告

●「NPO 法人奥州街道会議」平成18年度決算総会

(開催概要)

日時 5月25日 10:30～
会場 盛岡市



「プラザおでつて」

(主な議事)

設立当初からの懸案であった福島県白河以北から青森県三厩までの奥州街道全体の事業を推進するために、関係各県に事務所を設けることとし、内閣府認証に向けた手続きを行うこととなった。これにより今後はみやぎ街道交流会との連携も必要となる。また、役員改選でみやぎ街道交流会の山屋敏英事務局長が副理事長に、欠員となっていた宮城地区担当理事に堀川邦雄副会長が選出された。

●「とうほく街道会議」

平成19年度総会

(開催概要)

日時 5月25日 13:00～
会場 盛岡市



「プラザおでつて」

(主な議事)

「とうほく街道会議」は、H16年秋に山形県上山市で開催された「全国街道交流会 第3回全国大会 羽州街道・上山大会」を契機に、H17年3月末に東北各地の歴史や地域づくりで活動する人たちが設立されたものである。「みやぎ街道交流会」関連としては、堀川邦雄副会長が幹事に再任。また、堀川幹事がH20年度の第4回交流会を仙台市で開催したい旨の立候補発言を行った。交流会は東北地域全体の交流プラットフォームとして、過去に第1回を秋田市、第2回を福島市で開催。第3回はH19年11月3・4日に盛岡市で開催予定。

活動報告 ACTIVITY

07.05—07.06

第5回ふくしまけん街道交流会「いわき街道」を歩く旅 5月26日(土)／福島県小野町

交流・探訪「現在の国道49号を見上げたり、旧街道の街並み、草花を堪能」

第5回ふくしまけん街道交流会「いわき街道」を歩く旅[岩城街道・仁井町交流会]が開催されました。県内外から約60名の参加があり、天気にも恵まれ心地よい交流会でした。

午前10時、小野町多目的集会所に集合し、小野町町長三町長より歓迎の言葉を頂いた後、いわき市文化財保護審議会副会長の佐藤孝徳様より『岩城街道あれこれ』と題してご講演頂きました。

午後の探訪会は、始めに上三坂宿(いわき市)へ移動し、戊辰戦争の際に輪王寺宮が宿泊したという、築250年の田子邸を見学しました。その後長沢峠から市萱宿まで約5.3kmの旧国道49号でもあった岩城街道をウォーキング。現在の国道49号線を見上げたり、旧街道の街並みや道すがらの草花を堪能しました。その後、中寺宿(いわき市)に移動し、街道と好間川に挟まれた街道の独特の家並みを見学しました。

夜の部は小町温泉湯汰屋(小野町)に場所を移し意見交換会・交流会が開かれました。参加者から持ち寄られた東北各地の地酒を囲んで、大いに盛り上がりました。

(ふくしまけん街道交流会 近内)



国道49号を見上げながら歩く ゴール、三和ふれあい館にて 中寺宿を見学 旧国道49号の証である古い標識